



## 主要な農作物の生育情報

平成30年度 第8号

(平成30年11月9日)

福島県農林水産部農業振興課

### 【作物】

#### 1 水稲

刈取作業の盛期は、10月9日（平年差±0日）、終期が10月22日（平年差±0日）となりました。玄米の粒厚が薄いため、くず米が多く、主力品種のコシヒカリでは減収している地域があります。10月31日東北農政局発表の10月15日現在の水稲の作況指数は、県全体で101（中通り102、会津99、浜通り102）となっています。

表1 本年の刈取期（県農林事務所調べ）

年次	刈取期（月・日）		
	始期 （5%終了）	盛期 （50%終了）	終期 （95%終了）
本年	9.26	10.9	10.22
平年	9.27	10.9	10.22
平年差	-1	±0	±0

#### 2 大豆

黄化、落葉がやや遅れたことにより成熟期もやや遅れの10月下旬となっています。主な大豆団地の収穫は、茎の水分低下を確認し11月より始まっています。

### 【野菜】

#### 1 秋冬にら

2年株の捨て刈りは平年並の10月中下旬から行われ、収穫は11月上旬から始まっています。1年株は倒伏もなく順調な生育となっており、捨て刈りは平年並の11月中下旬から行われる見込みです。病害虫は、一部ほ場で白斑葉枯病が見られます。

#### 2 いちご

促成栽培は、定植が平年並の9月上旬に始まり、10月上中旬から頂花房が開花しました。生育は概ね順調で、収穫は平年並の11月下旬から始まる見込みです。病害虫は、一部ほ場でハダニ類が発生しています。

### 【果樹】

#### 1 りんご（県果樹研究所）

「ふじ」の果実肥大状況（11月1日現在）は、暦日比較では縦径100%、横径102%と平年並、満開後日数による比較でも平年並です。

10月31日現在（満開後192日）の「ふじ」の果実成熟状況は、着色（果皮アントシアニン含量）は平年並であり、クロロフィル含量は平年より少なく推移しています。

果肉硬度は13.1ポンド、デンプン指数<sup>\*1</sup>は4.5で、いずれも平年並みに推移しています。糖度（° Brix）は15.4、リンゴ酸含量は0.39g/100mlでした。蜜入り指数<sup>\*2</sup>は1.5で平年より低い状況にあります。

※1 デンプン指数：指数1～5 数値が高いほどデンプンが減少しています。

※2 蜜入り指数：指数1～5 数値が高いほど蜜入りが進んでいます。

### 【花き】

#### 1 ストック

年内出荷の作型は、平年並の8月中旬から9月上旬にかけて定植が順次行われ、出荷は平年並の10月上旬から始まり、11月上旬から本格出荷となっています。一部でコナガや菌核病の発生がみられますが被害は軽微です。

## 2 シクラメン

5号鉢は10月上旬から、6号鉢では10月下旬から、平年並の出荷開始となり、最盛期は11月下旬から12月上旬となる見込みです。一部では、葉腐細菌病の発生が平年よりもやや増加しています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>